

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
諏訪部 章	臨床検査医学講座	教授	博士（医学）	臨床検査医学 呼吸器内科学 人間ドック	①諏訪部章：わだい：パニック値をめぐる最近の話題. モダンメディア. 69(2):49-55, 2023 ②諏訪部章、奈良信雄、三村邦裕編：チーム医療論／多職種連携・栄養学・薬理学・認知症. 医歯薬出版, 2023 ③R. Nakano, Y. Yamada, A. Nakano, Y. Suzuki, K. Saito, R. Ito, M. Ogawa, K. Narita, A. Kuga, A. Suwabe, H. Yano: The role of nmcR, ampR, and ampD in the regulation of the class A calbapenemase NmcA in Enterobacter ludwigii. Frontiers in Microbiology. 12:eCollection, 2022 ④ 諏訪部章：正しい知識がぜん息を治す ～ぜん息力を鍛え、ハラスメントをなくすための処方箋～（電子書籍版）22世紀アート 2020年 ⑤文部科学省科学研究費補助金（基盤C）「課題名：人工知能装備型自動呼吸機能検査システム（オートスパイロ）の開発」2020～2023
藤原 亨	臨床検査医学講座	准教授	博士（医学）	臨床検査医学 血液内科学 輸血学 内科学	① Suzuki C, <u>Fujiwara T</u> , Shima H, Ono K, Saito K, Kato H, Onodera K, Ichikawa S, Fukuhara N, Onishi Y, Yokoyama H, Nakamura Y, Igarashi K, Harigae H. Elucidation of the role of FAM210B in mitochondrial metabolism and erythropoiesis. Mol Cell Biol. 2022;42:e0014322. ② Ochi T, <u>Fujiwara T</u> , Ono K, Suzuki C, Nikaido M, Inoue D, Kato H, Onodera K, Ichikawa S, Fukuhara N, Onishi Y, Yokoyama H, Nakamura Y, Harigae H. Exploring the mechanistic link between SF3B1 mutation and ring sideroblast formation in myelodysplastic syndrome. Sci Rep. 2022;12:14562. ③ Ono K, <u>Fujiwara T</u> , Saito K, Nishizawa H, Takahashi N, Suzuki C, Ochi T, Kato H, Ishii Y, Onodera K, Ichikawa S, Fukuhara N, Onishi Y, Yokoyama H, Yamada R, Nakamura Y, Igarashi K, Harigae H. Congenital sideroblastic anemia model due to ALAS2 mutation is susceptible to ferroptosis. Sci Rep. 2022;12:9024. ④ 藤原亨, 菅原慎吾. FCM検査の結果解釈に必要なこと. 日本臨床検査医学会雑誌 第70巻 第2号 120-129, 2022. ⑤ 文部科学省科学研究費補助金（基盤C）「課題名：転写因子GATA-2を介した造血幹細胞と造血微小環境の機能的連関の解明」2021～2023
小野寺 直人	臨床検査医学講座	講師	博士（医学）	薬剤耐性・細菌感染 制御 公衆衛生学・疫学 感染症治療学	①小野寺直人, 諏訪部章：文部科学省科学研究費補助金「課題名：小中学校のインフルエンザ対策の検証：病院感染対策の導入効果」（2020年度～2023年度） ②小野寺直人, 諏訪部章：岩手県地域医療研究事業「課題名：これからの新興感染症発生抑制に向けた高齢者介護施設に必要な感染対策の定量的分析～COVID-19クラスター発生施設の調査結果から～（2022年度） ③小野寺直人：感染制御活動において薬剤師が力を発揮するためには？. 日本環境感染誌 Vol.36 (3) :2021.p142-148 (2021年) ④小野寺直人：チーム医療/他職種連携・栄養学・薬理学・認知症, 第3章チーム医療の実際 III 抗菌薬適正使用支援チーム (AST) . 最新臨床検査学講座. 医歯薬出版. 2023.p26-28. (2023年) ⑤小野寺直人：基調講演. 感染制御における薬剤師の果たすべき役割と実際の活動：災害時の感染対策も含め. 第10回福島県薬剤師感染制御・抗菌化学療法研究会. 郡山 2023.5 (2023年)
熊谷 亜希子	臨床検査医学講座	講師	博士(医学)	循環器内科学	①熊谷亜希子, 房崎哲也, 芳沢美知子, 二宮亮, 橋本直土, 永田恭平, 登坂憲吾, 田代敦, 森野禎浩: 拡張不良であったEvolut. PRO Plusの一例. ストラクチャークラブ・ジャパンライブデモンストレーション (2022) ②熊谷亜希子：診断・治療に結び付くエコーを撮るために～経食道心エコー図を基本から学ぶ～ JSS東北第34回地方会学術集会 講演3 (2022) ③熊谷亜希子：手の加わった心機能評価. 第33回日本心エコー図学会教育委員会企画セッション(2022) ④熊谷亜希子：VII弁膜症 3.TAVIが行われた大動脈弁狭窄症. ガイドラインに心エコーを生かす-ケースから学ぶ指針の解釈と活用-:181-187.メジカルビュー社 (2020) ⑤熊谷亜希子：心エコーで見る左心耳閉鎖術. 第84回日本循環器学会学術集会. Web開催 (2020)

七崎 之利	臨床検査医学講座	助教	博士（医学）	プライマリケア 救急医学 臨床化学検査学 医学教育学	<p>①七崎之利，諏訪部章 「岩手医科大学医学部ポリクリ実習の腹部超音波検査実習における試み」第64回日本臨床検査医学会学術集会，2017: 京都市</p> <p>②七崎之利，諏訪部章 「パニック値の過去・現在・未来 ～その問題点と課題～」第64回日本臨床検査医学会学術集会 18チーム医療委員会:チーム医療シンポジウム，2017: 京都市</p> <p>③七崎之利，諏訪部章 「パニック値の過去・現在・未来 ～その問題点と課題～」 / 臨床病理，66:790-96(2018)</p> <p>④七崎之利，諏訪部章 「岩手医科大学医学部5年生の腹部超音波検査実習における男女学生の実習評価の検討と学生満足度」第51回日本臨床検査医学会東北支部総会，2019: 仙台市</p> <p>⑤七崎之利，諏訪部章 「岩手医科大学医学部5年生の腹部超音波検査実習における男女学生の実習評価の検討と学生満足度」第66回日本臨床検査医学会学術集会，2019: 岡山市</p>
高橋 敬太	臨床検査医学講座	助教	修士（医科学）	臨床検査医学 医用画像 医用超音波	<p>①高橋敬太，伊藤智範，高橋邦尚，諏訪部章：地域医療に臨床検査技師ができること～病診連携による疾患早期発見のための新たなアプローチ～，第72回日本医学検査学会学術集会，群馬県高崎市（2023）</p> <p>②高橋敬太ら：UGAPの脂肪化診断能と精度管理，日本超音波医学会第95回学術集会，愛知県名古屋市（2022）</p> <p>③高橋敬太，諏訪部章：岩手医科大学附属病院における生理機能検査パニック値の現状と課題，日本臨床検査医学会第68回学術集会，Web開催（2021）</p> <p>④高橋敬太ら：超音波検査にて経時的変化を観察し、生体肝移植にて救命し得たAcetoaminophen非昏睡型急性肝不全の1例，日本超音波医学会第93回学術集会，Web開催（2020）</p> <p>⑤高橋敬太，斎藤篤，千葉麻美，中居恵子，諏訪部章：ミトコンドリアCKの影響を回避したCK-MB測定試薬「アキュラスオートCK-MB MtO」の基礎的検討，日本臨床検査自動化学会会誌，37(1):84-88, 2012</p>